

Studio “F”

『Studio“F”』No. 2の発行です。

今年度も半分が終わり、この通信で親楽プログラムの実施の様子を紹介できればと思っていましたが、現在まで実施はありませんでした。他の自治体では、新型コロナウイルス感染症への対策をしながら、親楽プログラムの実施が少しずつ行われています。松江市でも、新型コロナウイルス感染症への対策をしながら、親楽プログラムを実施できるように準備はしております。派遣依頼が入った際は、ご都合がつくファシリテーターの方は、対応の方よろしくをお願いします。

TOPIC

- ・7月～9月の親楽ファシリテーター派遣事業の様子
- ・「親楽カフェ」について
- ・これからの「親楽」

「親楽カフェ」は実施中です！

メールなどでお伝えはしていますが、7月から「親楽カフェ」は実施しています。内容は以下の通りです。

7月16日(木) 15:00～16:00	・親楽ファシリテーター同士の情報交換、情報共有 ・「これからの『親楽』」を考える。 <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 10px;">新型コロナウイルス感染症の対策を講じながらの実施についての意見をいただきました。参考にしていきます。</div>
8月26日(水) 14:30～15:30	・前半：「体験！親楽プログラム」（生涯学習課職員対象） ・後半：振り返り、情報交換 <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 10px;">生涯学習課の職員で親楽プログラムを体験できました。親楽プログラムの「良さ」を再確認できました。</div> 
9月28日(月) 15:00～16:00	・親楽プログラム実施時に「あると助かる・安心するグッズ」製作 * 残念ながら参加者がおられませんでした。

参加していただいた親楽ファシリテーターの皆さんには、コロナ禍でもできる親楽プログラムを考えていただきました。また、コロナ禍で親楽プログラムができない時だからこそ、できることを考え実施しているという助言もいただきました。

今後も「親楽カフェ」を継続していくことで、親楽プログラムの良さを確認していきたいですし、依頼が入った時のためにファシリテート力向上に努めていきたいと思っております。

これからは…

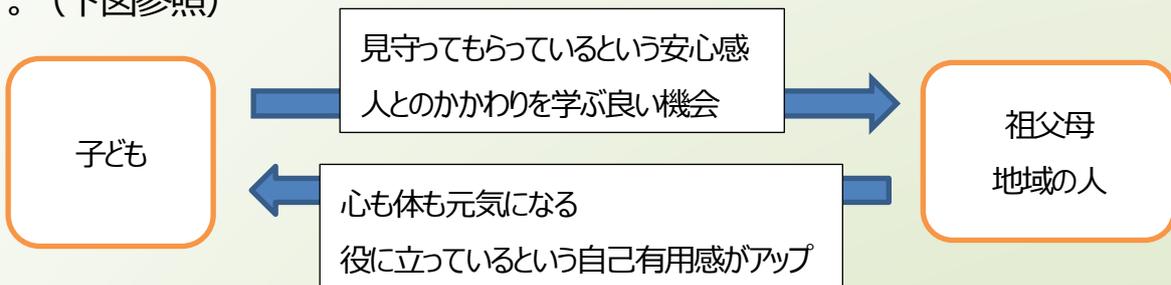
祖父母の力も！



家庭教育支援として「親楽プログラム」の普及に努めておりますが、子育ては今や親(保護者)だけでなく、地域で育てていこうという機運が高まっています。なかでも、子育てならぬ「孫育て」にかかわる祖父母の存在が大きくなっています。全国的には「孫育て」にかかわるNPO法人などもできてきています。

個人的な話になりますが、私の幼少期のころ、身のまわりには親族を含め多くの「おじいちゃん・おばあちゃん」がいました。小学校から家に帰る時、「あら、今帰ったかね。おかえり。」と声をかけてくれるおばあちゃんが今でも心に残っていますし、当時はその言葉でなんだかあったかい気持ちになったことも覚えています。

核家族化が進んだ現代。親(保護者)だけでなく、家族の祖父母を含めた地域の人みんなが地域の子どもを見守り、健やかに育てていくことに携わっていくことが、両者にとってプラスになると考えられます。(下図参照)



地域で子どもを育てるという観点から、祖父母や地域の方へも「親楽プログラム」をお勧めします。どんな団体でも対応いたします。親楽ファシリテーターの方におかれましては、お住まいの地域で、おじいちゃん・おばあちゃんを含めた地域の方に「親楽プログラム」をぜひ勧めてみてください。よろしく申し上げます。

延期になっていたあの連絡会の日時が決定！

今後の予定

松江市コーディネーター等連絡会「共に明日を築くためのコーディネーターとファシリテーターの集い」
令和2年11月12日(木) 9:50～11:30 松江市市民活動センター(スティックビル) 交流ホール
講師 教育学博士 斎藤 哲瑯 氏(川村学園女子大学名誉教授、島根県益田市出身)
内容 オンラインによる講演
『ONE TEAM』で子どもを育てる ～地域ぐるみで子育てを～

松江市教育委員会生涯学習課 担当：津森、渡辺
〒690-8540 松江市末次町 86 TEL：55-5656・5288 FAX：55-5543
E-mail：oyagaku@city.matsue.lg.jp

☆皆様からのご意見や情報提供、お待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。